

目 次

まえがき	iii
第3版への序文	vi
訳者序文	vii

第 I 部

第1章 はじめに	3
第2章 簡単な例	6
第3章 Modula の文法を記述するための記法	10
第4章 Modula プログラムの表現	13
第5章 文 と 式	18
第6章 制 御 構 造	23
繰り返し文 / 23 条件文 / 26	
第7章 基本データ型	32
INTEGER(整数)型 / 33 CARDINAL(基数)型 / 34	
REAL(実数)型 / 35 BOOLEAN(論理)型 / 36 CHAR(文字)型 / 39	
BITSET(ビット集合)型 / 41	
第8章 定数と変数の宣言	43
第9章 配列データ構造	45

第 II 部

第10章 手 続 き	61
第11章 局所性の概念	63
第12章 パ ラ メ タ	66
変数パラメタ / 67 値パラメタ / 68 開配列パラメタ / 69	
第13章 関数手続き	70

第14章	再帰操作	73
------	------	----

第 III 部

第15章	型宣言	85
第16章	列挙型	88
第17章	区間型	90
第18章	集合型	92
第19章	レコード型	95
第20章	可変部のあるレコード	99
第21章	動的データ構造とポインタ	103
第22章	手続き型	110

第 IV 部

第23章	モジュール	115
第24章	定義および実現部分	118
第25章	プログラムのモジュールへの分割	123
第26章	局所的モジュール	133
第27章	順次的入力と出力	143
第28章	画面向き入力と出力	155

第 V 部

第29章	低レベルの機能	171
第30章	並行プロセスとコルーチン	176
第31章	装置操作, 並行性と割り込み	186

プログラミング言語 Modula-2 についての報告	193
----------------------------	-----

はじめに / 197 文法 / 198 語彙と表現 / 198

宣言と有効範囲規則 / 201 定数宣言 / 202 型宣言 / 202

変数宣言 / 208 式 / 209 文 / 213 手続きの宣言 / 220

モジュール / 224 システムに依存する機能 / 228 プロセス / 230

コンパイル単位 / 232

補遺 1	Modula-2 の構文	235
------	--------------	-----

補遺 2	標準ユーティリティ・モジュール	243
------	-----------------	-----

補遺 3	ASCII 文字集合	255
補遺 4	構文図	257
索引	273